2011年3月期　第2四半期決算補足資料

One-piece Cycle

流れるように美しい、技術と品質。

トピー工業株式会社

2011年3月期　第2四半期決算について

総　　括

One-piece Cycle

◆建設機械、自動車需要の増加とコスト改善諸施策の効果により、黒字転換。

- 売上高　　1,067億円（前年同期比17.1％増）
- 営業利益　　27.0億円（前年同期　営業損失27.9億円）
- 経常利益　　20.3億円（前年同期　経常損失23.1億円）
- 四半期純利益　　5.2億円（前年同期　四半期純損失27.4億円）

✓ 昨年より継続してあらゆるコスト改善諸施策に取り組み、強靭な収益構造の確立に邁進。

⇒増産に対して固定費の上昇は抑制。

◆中国での事業基盤の強化を推進中。

- 青島トピー（建設機械足回り部品：履帯）の能力増強。
- 福建トピー（自動車用ホイール）の100％子会社化。

3

2011年3月期　第2四半期業績

One-piece Cycle

（単位：億円）

	09年度2Q累計実績	10年度2Q累計実績	前年同期比	増減率
売 上 高	912	1,067	＋155	＋17.1%
営業利益	△27.9	27.0	＋54.9	－
経常利益	△23.1	20.3	＋43.4	－
四半期純利益	△27.4	5.2	＋32.6	－

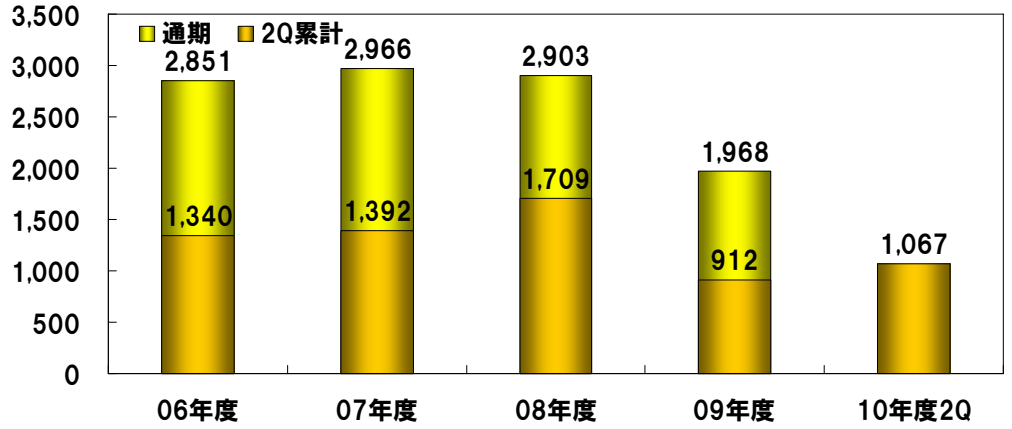
4

売 上 高

One-piece Cycle

（単位：億円）

	09年度2Q累計実績	10年度2Q累計実績	前年同期比	増減率
売 上 高	912	1,067	＋155	＋17.1%



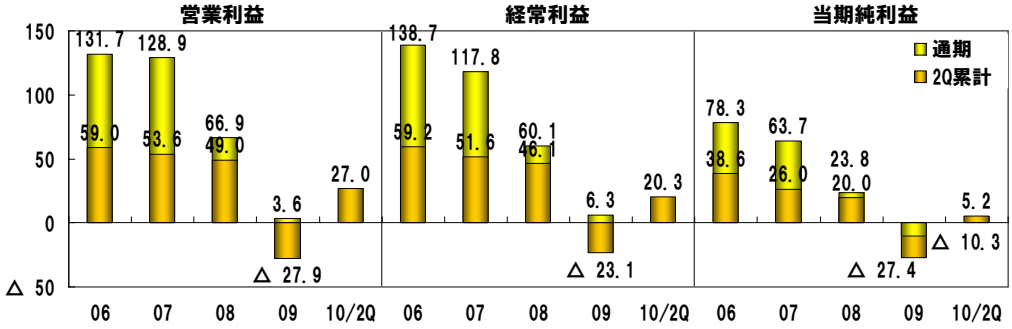
5

損 益

One-piece Cycle

（単位：億円）

	09年度2Q累計実績	10年度2Q累計実績	前年同期比	増減率
営業利益	△27.9	27.0	＋54.9	―
経常利益	△23.1	20.3	＋43.4	―
四半期純利益	△27.4	5.2	＋32.6	―

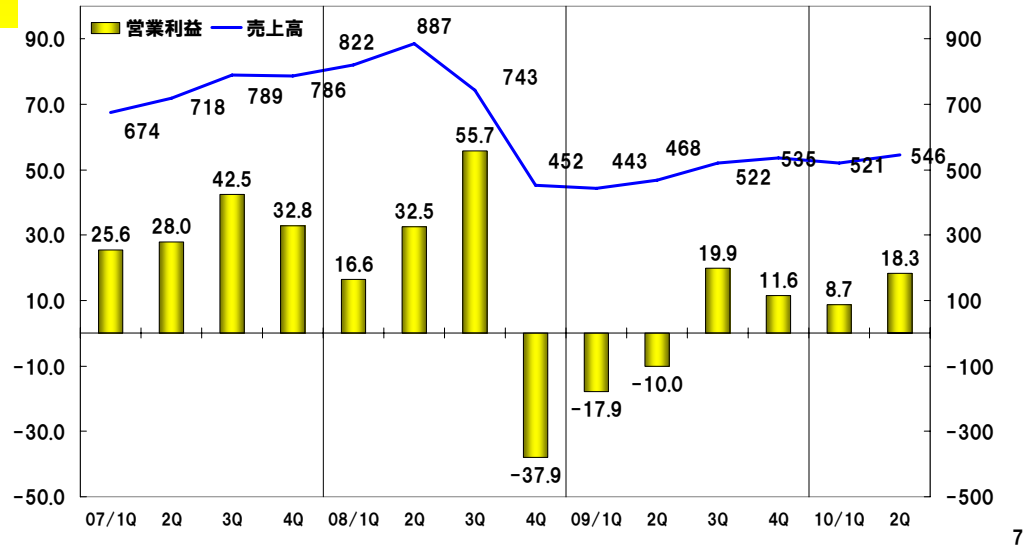


6

売上高・営業利益　四半期ベース推移

One-piece Cycle

（単位：億円）

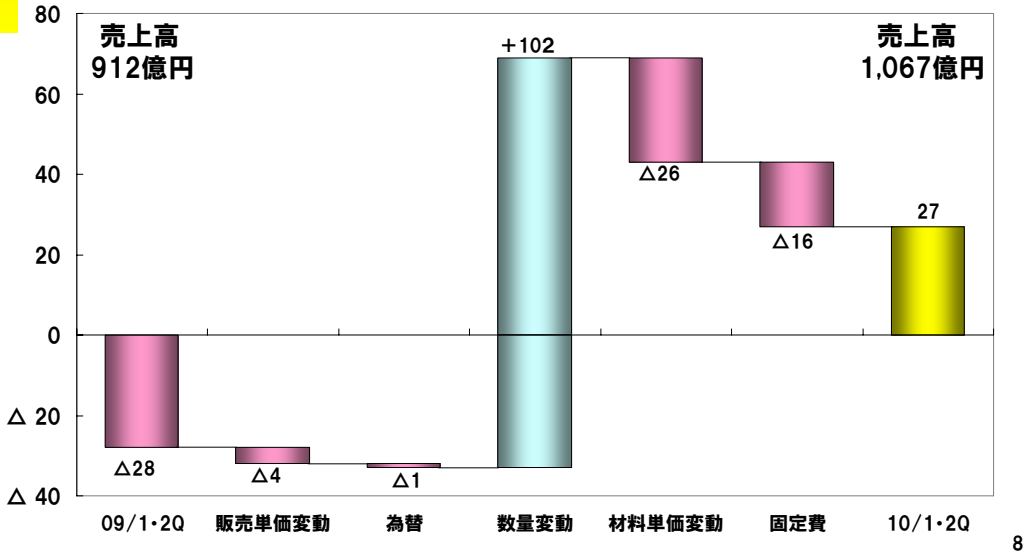


7

2009年度1・2Q －2010年度1・2Q実績 営業利益増減分析

One-piece Cycle

（単位：億円）



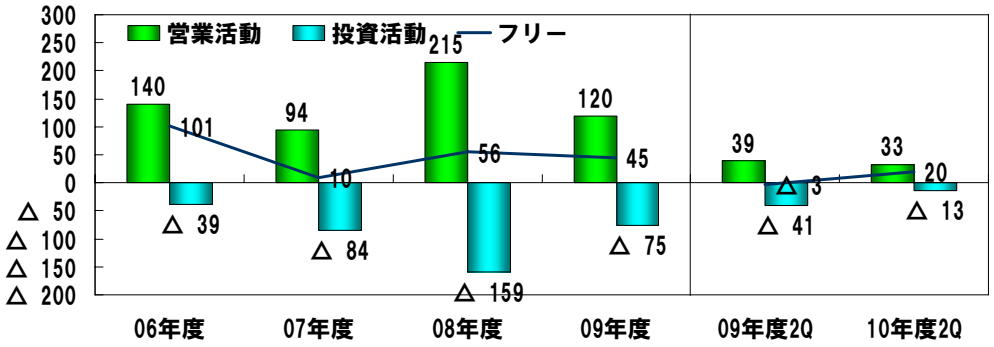
8

キャッシュフロー

One-piece Cycle

（単位：億円）

	09年度2Q累計実績	10年度2Q累計実績	前年同期比	増減率
営業活動CF	39	33	△6	△15.4%
投資活動CF	△41	△13	＋28	＋68.3%
フリーCF	△3	20	＋23	－



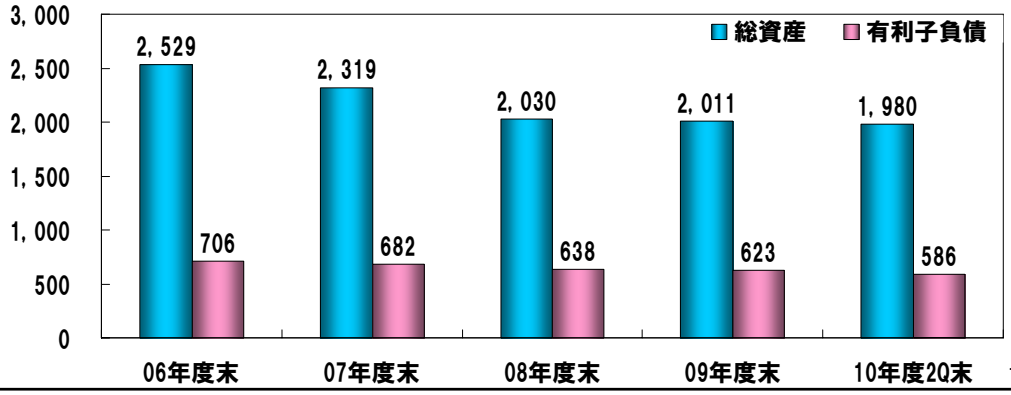
9

総資産・有利子負債

One-piece Cycle

（単位：億円）

	09年度末実績	10年度2Q末実績	前年同期比	増減率
総 資 産	2,011	1,980	△31	△1.5%
有利子負債	623	586	△37	△5.9%



10

セグメント別業績

One-piece Cycle

（単位：億円）

	09年度2Q累計実績		10年度2Q累計実績		前年同期比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
鉄　鋼	331	10.5	330	18.3	△1	＋7.8
自動車・産業機械部品	459	△28.0	666	30.2	＋207	＋58.2
橋梁・土木・建築	63	0.0	―	―	△63	±0.0
発　電	36	0.7	―	―	△36	△0.7
その他	23	4.0	71	0.7	＋48	△3.3
消去	―	△15.1	―	△22.2	―	△7.1
連結　計	912	△27.9	1,067	27.0	＋155	＋54.9

※今期よりセグメント区分が変わっています。

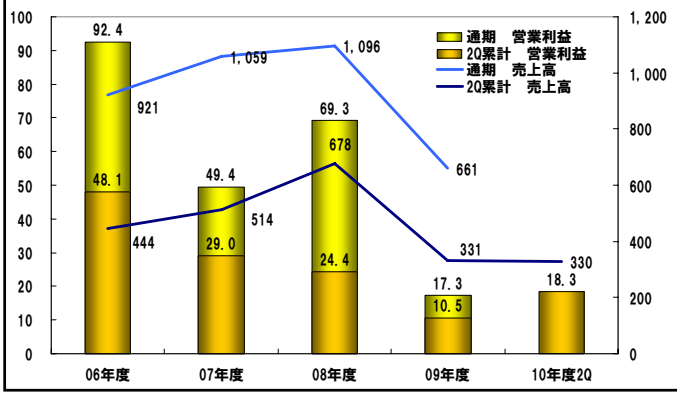
11

鉄鋼事業　業績

One-piece Cycle

（単位：億円）

	09年度2Q累計実績		10年度2Q累計実績		前年同期比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
鉄　鋼	331	10.5	330	18.3	△1	＋7.8



- 土木・建築向け鋼材需要が低迷。
- スクラップ価格が上昇。
- 産業機械等の製造業向け鋼材の需要は大幅に増加。

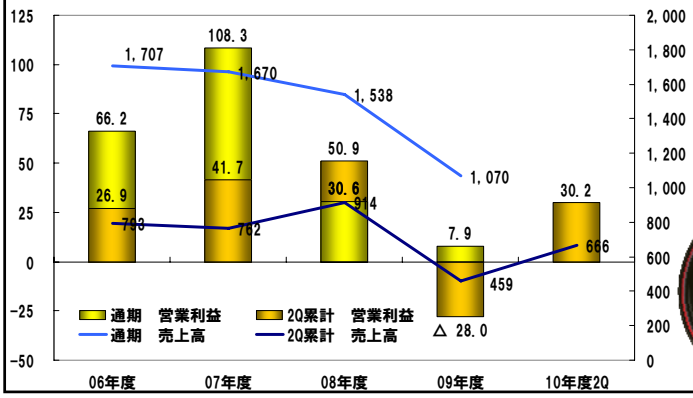
12

自動車・産業機械部品事業　業績

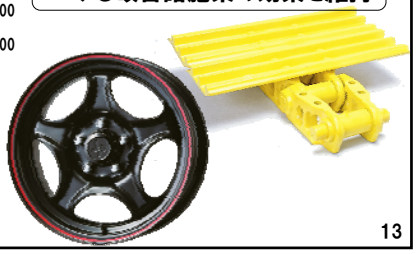
One-piece Cycle

（単位：億円）

	09年度2Q累計実績		10年度2Q累計実績		前年同期比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
自動車・産業機械部品	459	△28.0	666	30.2	＋207	＋58.2



- 建設機械用足回り部品及び鉱山向け超大型ホイール、トラック用ホイールを中心に、販売数量が大幅に増加
- 徹底的なコスト削減等のあらゆる改善諸施策の効果を維持



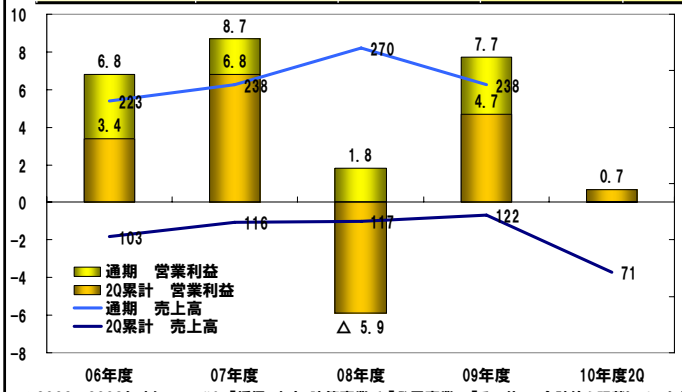
13

その他　業績

One-piece Cycle

（単位：億円）

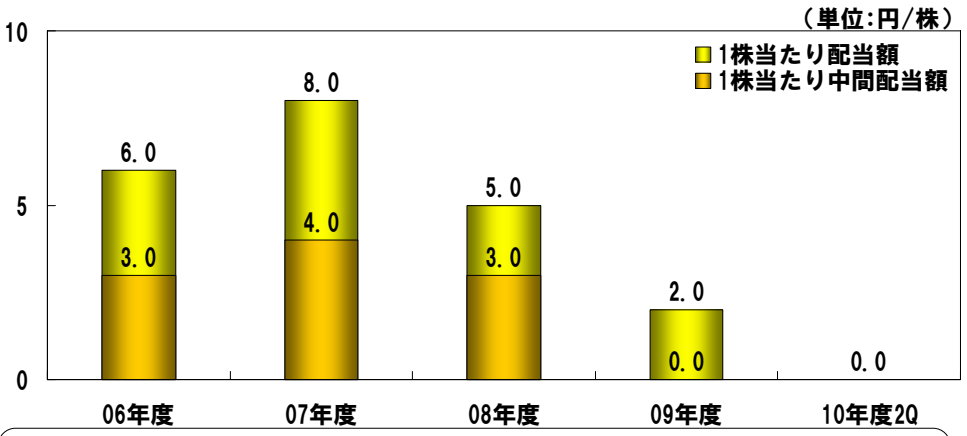
	09年度2Q累計実績		10年度2Q累計実績		前年同期比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
その他	122	4.7	71	0.7	△51	△4.0



※2006～2009年度については、「橋梁・土木・建築事業」と「発電事業」、「その他」の合計値を記載しています。

14

株主配当



当社の利益配分に関する基本方針は、連結業績に応じた株主への利益還元と今後の事業展開ならびに企業体質強化に向けた内部留保の充実です。内部留保につきましては、長期的かつ安定的な事業展開を図るための新規事業投資及び新技術・新製品の開発に充当し、企業体質・国際競争力の強化に努めます。
連結業績に応じた利益還元の指標は、連結配当性向25%程度を目標といたしますが、安定的な配当継続にも充分な考慮を払ったうえで決定いたします。
中間配当につきましては、総合的に勘案し、誠に遺憾ではございますが、その実施を見送らせていただきました。

15

2011年3月期　業績予想について

2011年3月期業績予想

One-piece Cycle

（単位：億円）

	2009年度実績	2010年度予想	前期比	増減率
売 上 高	1,968	2,180	＋212	＋10.8%
営業利益	3.6	72.0	＋68.4	＋1,900.0%
経常利益	6.3	55.0	＋48.7	＋773.0%
当期純利益	△10.3	25.0	＋35.3	－

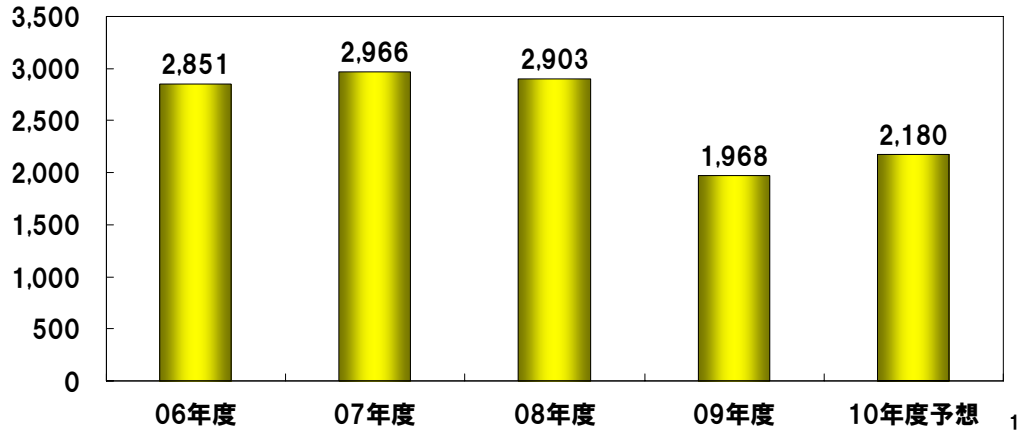
17

売 上 高 予 想

One-piece Cycle

（単位：億円）

	2009年度実績	2010年度予想	前期比	増減率
売 上 高	1,968	2,180	＋212	＋10.8%



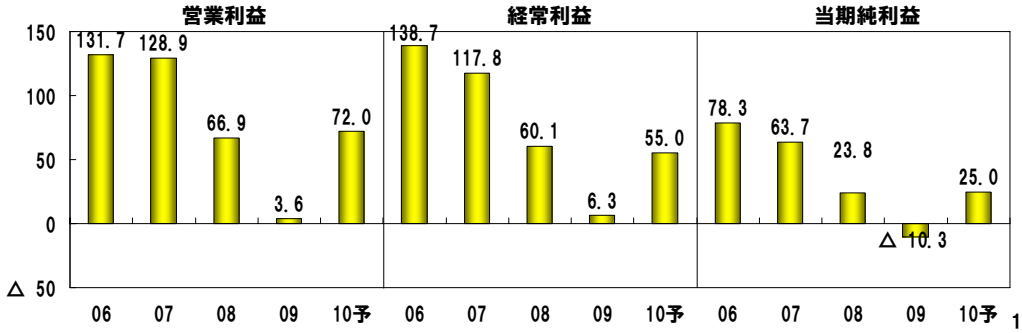
18

損　益　予　想

One-piece Cycle

（単位：億円）

	2009年度実績	2010年度予想	前期比	増減率
営業利益	3.6	72.0	＋68.4	＋1,900.0%
経常利益	6.3	55.0	＋48.7	＋773.0%
当期純利益	△10.3	25.0	＋35.3	－

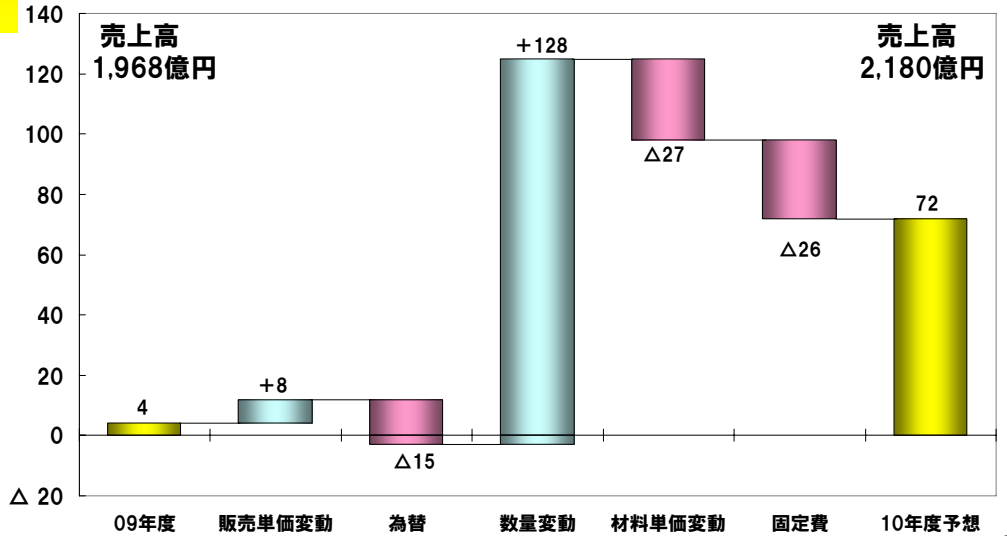


19

2009年度実績－2010年度予想 営業利益増減分析

One-piece Cycle

（単位：億円）



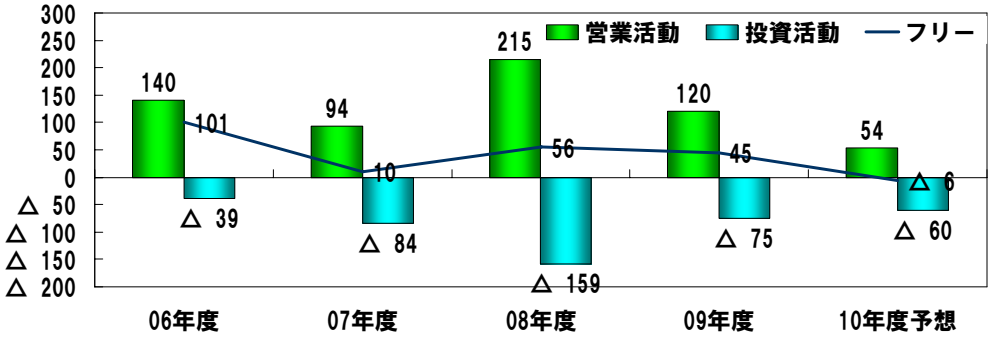
20

キャッシュフロー予想

One-piece Cycle

（単位:億円）

	2009年度実績	2010年度予想	前期比	増減率
営業活動CF	120	54	△66	△55.0%
投資活動CF	△75	△60	＋15	＋20.0%
フリーCF	45	△6	△51	－



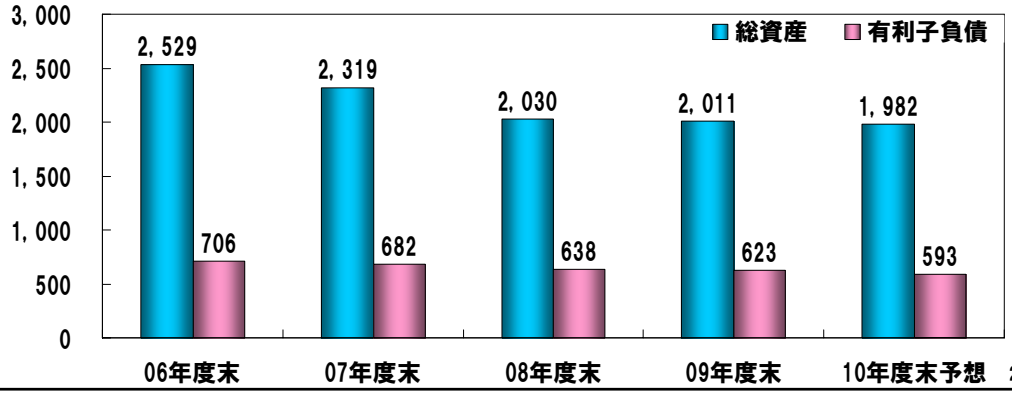
21

総資産・有利子負債予想

One-piece Cycle

（単位:億円）

	2009年度末実績	2010年度末予想	前期比	増減率
総 資 産	2,011	1,982	△29	△1.4%
有利子負債	623	593	△30	△4.8%



22

セグメント別業績予想

One-piece Cycle

（単位：億円）

	2009年度実績		2010年度予想		前期比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
鉄　鋼	661	17.3	650	34.0	△11	＋16.7
自動車・産業機械部品	1,070	7.9	1,370	72.0	＋300	＋64.1
橋梁・土木・建築	118	0.2	―	―	△118	△0.2
発　電	69	△0.9	―	―	△69	＋0.9
その他	51	8.4	160	9.0	＋109	＋0.6
消去	―	△29.4	―	△43.0	―	△13.6
連結　計	1,968	3.6	2,180	72.0	＋212	＋68.4

※今期よりセグメント区分が変わっています。

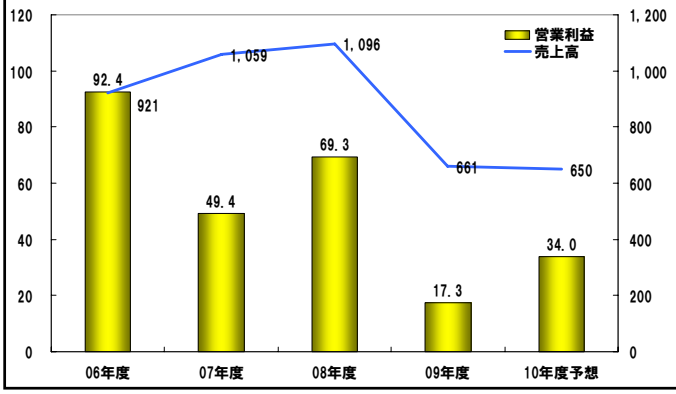
23

鉄鋼事業 業績予想

One-piece Cycle

（単位：億円）

	2009年度実績		2010年度予想		前期比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
鉄　鋼	661	17.3	650	34.0	△11	＋16.7



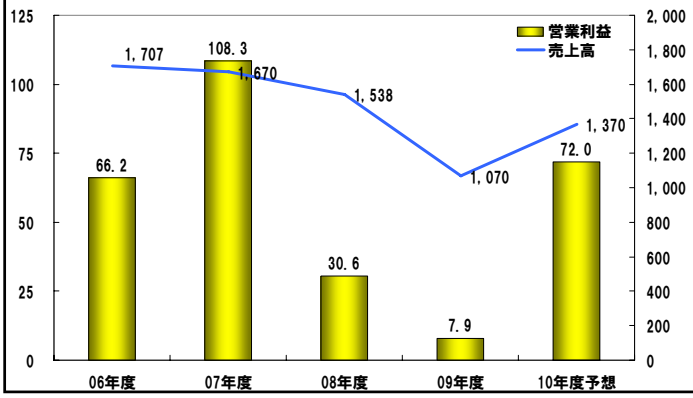
24

自動車・産業機械部品事業 業績予想

One-piece Cycle

（単位：億円）

	2009年度実績		2010年度予想		前期比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
自動車・産業機械部品	1,070	7.9	1,370	72.0	＋300	＋64.1



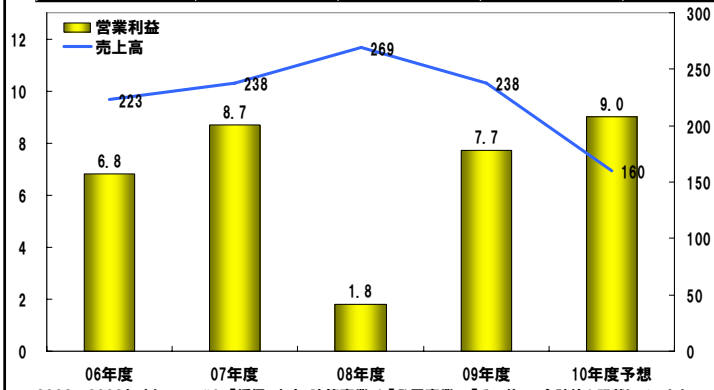
25

その他 業績予想

One-piece Cycle

（単位：億円）

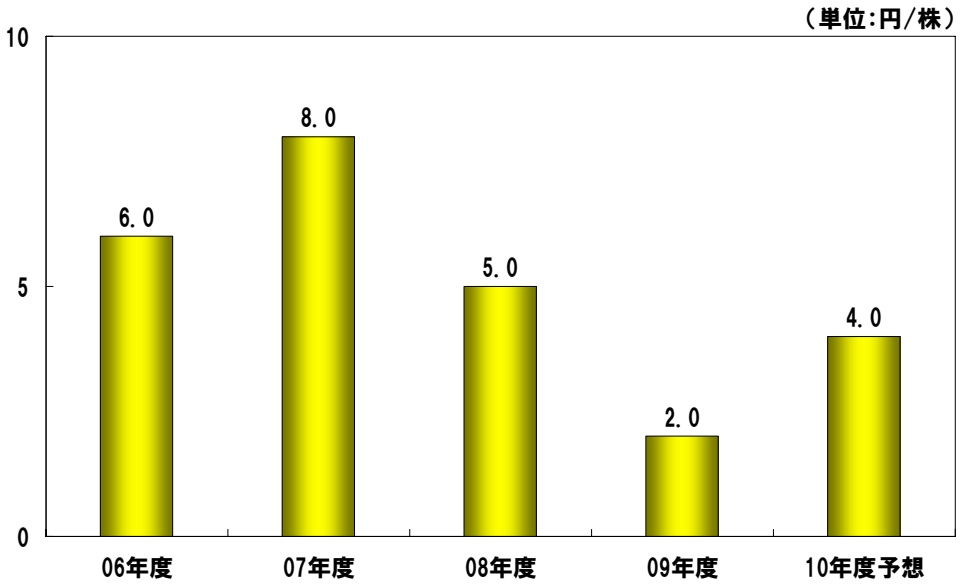
	2009年度実績		2010年度予想		前期比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
その他	238	7.7	160	9.0	△78	＋1.3



※2006～2009年度については、「橋梁・土木・建築事業」と「発電事業」、「その他」の合計値を記載しています。

26

株主配当予想



27

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、資料作成時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害につきましても、当社は一切責任を負いません。

One-piece Cycle

流れるように美しい、技術と品質。